

わたしの 妊娠報告書

記載日 2024年 12月 25日

おめでた宣言日	2024年 ? 月
年齢 (39) 歳 平成・令和 () 年 () 月 結婚	
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(?) 年 (?) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 (?) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (?) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

妊娠だけが全てではないと、普通の生活を送ることを心がけていた。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

第1子出産後に2回の中期流産を経験し、不育症の検査・治療と
共に不妊治療も行った。不育症メインに考えていたが、流産処置のせいかな？
年齢もあり、妊娠自体も時間がかかり、先が見えない気持ちに悩んだ。
顕微授精で妊娠反応が出たが、その後も出産を迎えるまで、心配が
ずっとあった。

その他（通院・治療費・家族など）

今しかできないことと思っ治療メインの生活に切り替えたが、通院の
忙しさや治療費について調整が必要だった。
いくら言葉で説明しても、やはりメインが女性になるのでパートナーには
様々な負担が理解しにくい。温度差を感じることもあった。

治療中の方へのアドバイス

授かりものではないが、先生は全力で向き合ってくれて最善のことを
して下さっていると感じている。なので、自分の気持ちや考え、疑問などを
伝えて、対話を重ねながら、ニゴビというタイミングが来るのを待つてみては
どうかと。

スタッフへのご意見など

・どのスタッフさんからも、丁寧な対応を受けている。とくに先生も
きちんと丁寧に説明して、質問にも答えてくださり、ときには文書も書いてくれた。
・子宝御守りをいただけて心強かった。出産までずっと持っていた。